

多摩市立中学校 9 校の司書がおすすめします！



SDGs・環境の本

発行者：多摩市立中学校 学校図書館司書一同
2022 年発行

2030 年にみなさんは何歳になっているのでしょうか？SDGsは 2030 年までに達成しなければならない世界共通の目標です。SDGs に無関係な人は地球上に誰一人としていません。

特に環境問題。これまで大人たちが経済成長を優先して問題を先送りしてきたことで、これからを生きるみなさんの未来は深刻な危機に直面しているのです。大人まかせていいですか？

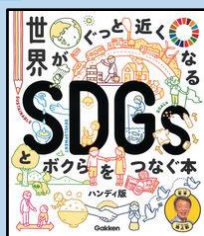
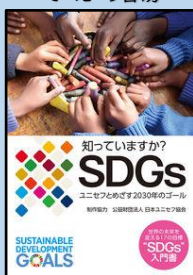
まずは世界で起きていることを知しましょう。地球の危機を解決するのは「自分」、地球上のあらゆる問題は「他人ごと」ではなく「自分ごと」なのです。

今回は SDGs 17 目標の内、環境分野である「目標 6：安全な水とトイレを世界中に」「目標 7：エネルギーをみんなに そしてクリーンに」「目標 12：つくる責任つかう責任」「目標 13：気候変動に具体的な対策を」「目標 14：海の豊かさを守ろう」「目標 15：陸の豊かさを守ろう」にテーマを絞って本を紹介し、また、各目標が目指すことを身近に感じてもらえるような小説・ノンフィクションを「SDGs ストーリー」として紹介しています。未来の担い手であるみなさんの力になりますように！

(紹介している本がすべて学校図書館にあるとは限りません。気になる本があったら司書に声をかけてね！)

SDGs を知ろう！

『知っていますか？SDGs
—ユニセフとめざす 2030 年のゴール—』
日本ユニセフ協会／制作協力
さ・え・ら書房



『世界がぐっと近くなる
SDGs とボくらをつなぐ本』
池上彰／監修
学研プラス

『未来の授業
—私たちの SDGs 探究 BOOK
身近な課題の解決に挑む
小中高の授業で使える！—』
佐藤真久／監修
宣伝会議



SDGsの達成状況
を知りたい



SDGS 報告 2021
(国連広報センター)

今すぐ取り組めること
を知りたい



持続可能な社会のために
ナマケモノにもできる
アクション・ガイド(改訂版)
(国連広報センター)



地球環境を知ろう！



『環境専門家になるには』
小熊みどり／著
ベリカン社

『こども環境学』
朝岡幸彦／監修
新星出版社



若者たちの声



『WE HAVE
A DREAM
—201 カ国 202 人
の夢×SDGs—』

WORLD DREAM PROJECT／編
いろは出版

*表紙画像等は、出版社の許可を得て掲載しています。

6 安全な水とトイレ
を世界中に



安全な水とトイレ
を世界中に



『武器ではなく
命の水をおくりたい
中村哲医師の生き方』 2021 年
宮田律／著 平凡社
アフガニスタンの感染症の患者には、抗生物質
よりも清潔な水を与えるべきと、1,600 本の井
戸を掘った日本人の中村医師。戦いもある貧し
い人々の環境を考え、行動し、現地で慕われた。

『図解でわかる
14 歳からの水と環境問題』 2020 年
インフォビジュアル研究所／著 太田出版



本書の特徴は、図表やイラスト
が豊富で一目でわかりやすいこ
と。一つのテーマにつき見開き
一頁にまとめられており頭に入
りやすいこと。ルビも多く、内容
面も、水の歴史、水の危機的現
状と原因、水問題の解決策と幅
広く取り上げていること、などか
ら中学生の探究学習に最適。



『トイレの話をしよう
世界 65 億人が抱える大問題』 2009 年
ローズ・ジョージ／著 日本放送出版協会



「人は一生のうち3年間をトイレ
で過ごす」らしいが、それは一部
の人だけの特権である。地球上
の26億の人々はトイレがない。
劣悪環境の中、命を落とす子ど
もは15秒に1人。トイレがあつて
も、衛生、貧困、教育、身分など
の問題が複雑に絡み合う。それ
らを面白く問題提起した本。

この目標にも
関係あります↓



『捨てられる食べものたち
食品ロス問題がわかる本』 2020 年
井出留美／著 旬報社



本書の中で「最も貧困状態に
ある人を国が助けるべきか？」
といった質問に対し、「完全に
同意する」と答えた割合が、調
査対象 47 ヶ国の中で、日本
は15%と最低でした。」とある。
これが、豊かな国と言えるのだら
うか？私たちに突き付けられた
「食」についての現実を知る。

この目標にも
関係あります↓



『リサイクル・プラネットー
リサイクルが地球の資源をすくう！
リサイクルを進めるためにできること』 2022 年
アンナ・クレイボーン／作 評論社



地球環境のためにリサイクル！
でも、ゴミを分別したらそこで
おしまい？リサイクルの一手手
前やその先に目を向けてみよ
う。知っているようで知らな
かったリサイクルの過程や弱点
がわかる。リサイクルの仕組み
には私たちの行動が必要。

この目標にも
関係あります↓



『おーい でてこーい』
「ねらわれた星」所収 2001 年
星新一／作 理論社



台風のとくに現れた穴。叫んでも
底があるようには感じない。そこ
で人々は原子炉のカスや都会の
汚物を穴に捨て、ごみ問題を解
決した。はたしてつくる責任
がない世界はあるのだろうか。

つくる責任
つかう責任

12 つくる責任
つかう責任



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



『エネルギーをみんなに、 そしてクリーンに』



『風をつかまえた少年
14歳だった僕はたったひとりで
風力発電をつくった』 2011年
ウィリアム・カムクワンバ／著
文藝春秋

学費を払えず、中学校に行けなくなった主人公
は図書室の本を読み、風車作りをやり遂げる。
2001年の飢饉のこと、アフリカのマラウイに
いる魔術師のことなどについても記述。



学ぶことの
本当の意味を教える
感動の実話!

池上彰 著

この目標にも
関係あります↓

9 12 13

『地球温暖化を解決したい
エネルギーをどう選ぶ?』 2021年
小西雅子／著 岩波書店

地球温暖化の問題はエネルギー
問題(いかに二酸化炭素を出さ
ないエネルギーに変えていくか)
を考えること。まずさまざまな
エネルギーの長所と短所を知り、
その上で日本のエネルギーの
将来像について、具体的に何を
どう使っていくか自分なりに考え
てみよう!



この目標にも
関係あります↓

9 12 13

『みんなが知りたい!
「地球のしくみ」と「環境問題」
地球で起きていることがわかる本』 2018年
北原義昭ほか／監修 メイツ出版

私たちが住む地球がどのように
誕生し、どのような仕組みの惑星
であるかを知ることは、環境問題
を考える上でとても大切である。
海・空・陸・動植物のすべてが関
わり合い、繋がりを保ってきこの目標にも
た地球。人間の行動がどのように
地球に影響していくかがよくわかる。



この目標にも
関係あります↓

7 13

『脱炭素時代を生き抜くための
「エネルギー」入門』 2021年
齋藤勝裕／著 実務教育出版

現代社会に欠かせないエネル
ギー。ところでエネルギーって
いったい何?化石燃料から風力・
水力などの再生可能エネルギ
ー、超小型な地産地消エネルギ
ーや開発中の技術…エネルギ
ーの基礎知識から最新のエネ
ルギー事情まで。人類の未来を
託すに足るエネルギーはどれ?



この目標にも
関係あります↓

9 12 13

『図解でわかる
14歳から知る気候変動』 2020年
インフォビジュアル研究所／著 太田出版

尋常ではない猛暑や毎年のように
起こる自然災害など、誰もが
実感するようになった気候変動。
この変動はいつ頃から始まり、
10年、30年後にはどうなっ
てしまうのだろう。気候変動が
何を引き起こすのかについて、
12のポイントに絞り、イラストや
図解を使って分かりやすく解説。



この目標にも
関係あります↓

7 13

『グレタのねがいー地球をまもり未来に生きる
大人になるまで待つ必要なんてないー』 2020年
ヴァレンティナ・キャメリニ／著 西村書店

地球温暖化を食い止めるための
行動を政府に迫るため、学校に
行かずに1人でストライキを始
めた、15歳のグレタの物語。
勇気と決意があれば、誰でも
行動を起こせると教えてくれる。



13 気候変動に
具体的な対策を

この目標にも
関係あります↓

7 13

気候変動に
具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう



『海の豊かさを守ろう』



『サステナブル・ビーチ』
2021年
小手鞠るい／作 さ・え・ら書房

アメリカ人の母と日本人の父をもつ「ダブル」の
七海は、「ハーフ」と偏見の目で見られるも小学
生最後の夏休みをハワイで過ごし世界は大きく
広がる。海の汚染を食い止め持続可能な海を取り
戻すために七海が起こした「アクション」とは。

『漁師さんの森づくり
森は海の恋人ー』 2000年
畠山重篤／著 講談社

カキの養殖を営む筆者。豊か
だった海は、高度経済成長期に
激変、血ガキと呼ばれる真っ赤
なカキが現れた。海の環境に目
を向けた筆者は、海に流れ込む
川、川を作る山に着目。海と森の
結びつきに気付き、漁師たちに
よる植樹がはじまった。自然の
繋がりを気付かせてくれる一冊。

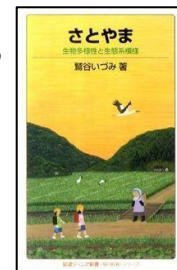


この目標にも
関係あります↓

14 15

『さとやま
生物多様性と生態系模様』 2011年
鷺谷いづみ／著 岩波書店

さとやまの過去・現在・未来につ
いて記述。集落・田畑・ため池・
水路・樹林・草原などが組み合
わさる生態系模様をさとやまは
持つ。複雑な土地利用が多様な
動植物の生育を可能にする。さ
とやまは日本が世界に誇れるも
のの1つ。本書を読んで人間と
自然との共生について考えよう!



この目標にも
関係あります↓

6 13 15

『クジラのおなかからプラスチック』
2018年

保坂直紀／著 旬報社

私たちの生活から出たプラスチ
ックは、陸上できちんと処理され
ない限り、やがては海に出て行
ってしまう。プラスチックごみを
飲み込んだ生き物は弱ってい
き、マイクロプラスチックは食べ
た魚を通して人間の体内にも取
り込まれている。世界中のひと
今、自分にできることを考える。



この目標にも
関係あります↓

7 12 13

『本当はすごい森の話ー
林業家からのメッセージ』 2016年
田中惣次／著 少年写真新聞社

表面的には緑の森であっても、
間伐や野生動物被害、自然災害
など多くの問題を抱えている。さ
らに林業に携わる人も減少。森
林は危機的な状況になってい
る。長年森林を見てきた著者が、
林業の仕事と、森林が環境を守
り、持続可能な資源であることを
教えてくれる。



この目標にも
関係あります↓

7 13

『ワンガリ・マータイ
「MOTTAINAI」で地球を救おう
環境保護運動家<ケニア>』 2014年
筑摩書房編集部／著 筑摩書房

故郷ケニアの環境異変に気付
き、「グリーンベルト運動」を始めた
環境保護活動家ワンガリの伝記。
植林により、環境保全や女性の
地位向上を推進した彼女の
意思の強さや豊かな感性、
ケニアの歴史を知ろう。
陸の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさ
を守ろう

この目標にも
関係あります↓

7 15